



中間支援〈基本事業〉

SODA 地域づくり応援事業

認定 NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路



1. 活動内容・目的

① 相談事業

◎NPO法人、社団等の起業、運営相談、地域連携、地域の課題解決について等

② 情報提供

◎HP、チラシ配布、新聞掲載等で情報を提供する。

◎ネットワークの構築

- ・「淡路ひきこもり等地域連携ネットワーク」の事務局機能
- ・「南あわじ市ひきこもり・不登校のための連携会議」を開催
- ・「新聞エコバッグづくり」を通しての洲本市社協、南あわじ市社協との連携
- ・島内の県立、私立高校との連携
- ・神戸市、南あわじ市、洲本市、淡路市教育委員会との連携
- ・一般社団法人神戸市婦人団体協議会との連携 など

③ 人材育成

◆地域づくりの人材育成や地域における豊かな人間関係を築くことなどを目的とする。

◎令和6年度地域づくり応援セミナー

「第2回いのちの学校 “ありがとうとさよならがひとつになるとき”
～在宅ホスピス医からのメッセージ～」

日時：令和6年9月23日(祝)13:30~16:00

会場：南あわじ市湊地区公民館大ホール 参加人数 約200人

◎令和6年度地域づくりセミナー

「淡路島の歴史から学ぶ 島の暮らし」

日時：令和7年2月24日(日)13:30~15:00

会場：南あわじ市広田地区公民館3階大ホール

④ 書類作成指導

⑤ その他



◎第17回これからの島の暮らしを考える市役所

「空き家急増！あなたの家が“負”動産にならないために」

講師：NPO法人空き家相談センター理事長

アトリエ・キューブ建築設計一級建築士事務所代表 橋詰 慎さん

日時：令和7年2月15日(土)13:30~15:30

会場：阿万地区公民館(講堂)



成果と今後の展望

今年度は、在宅ホスピス医の内藤いづみ先生を迎えて、「地域づくり応援セミナー」を開催した。終末期の医療に関わることもあって、訪問看護ステーションなどで日々活動をされている看護師さんたちや、三市の医師会の先生方からの応援をいただき、地域医療を島民を巻き込みながら、我がこととして考える一つのきっかけにもなったようで、「良かった」という多くの感想が寄せられた。また、3年間、SODAが主体となって取り組んだ「高校生フォーラム」が、今年度は、高校が主体となって実施することとなり、SODAは来賓で参加することとなった。SODA発信の事業が地域に根付いてくれることは大きな成果と言える。

次に第17回島の市役所では、福良バイエリア構想のアクションプランとして福良で「空き家対策セミナー」を実施。その事業が継続することとなった。昨年度のセミナーが南あわじ市役所や地元から高い評価を得て、今年度は、開催地である阿万地域づくり協議会や市役所の担当課が積極的に事業を応援して下さることになり、準備が進んでいる。また、前は参加者であった人が、一年のうち空き家対策の事業を始めていて今回は、事例発表をしていただくことになっている。当日は市役所として提供できる制度についての紹介する予定。「これからの島の暮らしを考える市役所」がめざす参画と協働の形が今回も実現する。

